

604HW
ユーザーガイド

604HW ユーザーガイド 目次

はじめにお読みください	
はじめにお読みください.....	4
ご利用にあたって	
各部の名称とはたらき.....	8
USIMカードについて.....	9
Windowsパソコンにセットアップする	
Windowsパソコンへの取り付け/取り外し.....	12
Windowsパソコンでのドライバのインストール/アンインストール.....	13
Windows dialupで接続する.....	15
Macにセットアップする	
Macへの取り付け/取り外し.....	18
Macでのドライバのインストール/アンインストール.....	19
各種機能を設定する（WEB UIを使用する）	
WEB UIの概要.....	22
パソコンからのWEB UIの見かた.....	25
モバイルネットワークを設定する.....	27
機能の設定を行う.....	42
システムの設定を行う.....	69
データ通信量を表示・設定する.....	76
ソフトウェアの更新を行う.....	84
困ったときは	
トラブルシューティング.....	86
仕様.....	88
保証とアフターサービス.....	90
お問い合わせ先一覧.....	90

はじめにお読みください

はじめにお読みください..... 4

はじめにお読みください

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧ください。正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、操作説明は省略している場合があります。

その他の表記について

このユーザーガイドでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

動作環境（対応OS）

本機の動作環境は次のとおりです。

次の環境以外では、動作しない場合があります。また、下記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

- ・パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。
- ・ここで記載している動作環境（対応OS）は2017年6月現在の情報です。

項目	説明
OS	Windows 7 Home Basic (32ビットおよび64ビット)
	Windows 7 Home Premium (32ビットおよび64ビット)
	Windows 7 Professional (32ビットおよび64ビット)
	Windows 7 Ultimate (32ビットおよび64ビット)
	Windows 7 Enterprise (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8 (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8 Pro (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8 Enterprise (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8.1 (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8.1 Pro (32ビットおよび64ビット)
	Windows 8.1 Enterprise (32ビットおよび64ビット)
	Windows 10 Home (32ビットおよび64ビット)
	Windows 10 Pro (32ビットおよび64ビット)
	Windows 10 Enterprise (32ビットおよび64ビット)
Mac OS X 10.6~10.7 (32ビットおよび64ビット)	
Mac OS X 10.8~10.12 (64ビット)	
メモリ	Windows 7 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
	Windows 8 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
	Windows 8.1 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
	Windows 10 : 1GB以上 (32ビット) / 2GB以上 (64ビット)
	Mac OS X : 256MB以上 (推奨512MB以上)
ハードディスク	推奨200MB以上 (100MB以上の空き容量が必要) (各OS共通)
インターフェイス	USB2.0
対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 8.0以降 Microsoft Edge 20以降 Safari 6.0以降 Mozilla Firefox 24.0以降 Google Chrome 21.0以降 Opera 12.0以降

お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、**お問い合わせ先**までご連絡ください。

保証書を含め付属品は大切に保管してください。

- ・クイックスタート
- ・お願いとご注意
- ・保証書（本体）

ご利用にあたって

- ・本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- ・回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本機は法人専用機種であり、管理者による機能制御が可能です。機能制御の内容によっては、本書記載の設定や操作が行えない場合があります。
- ・本機には「通常モード」と、Windows dialup接続用の「モデムモード」があります。モードの切り替えについては、モデムモード設定ツールの取扱説明書を参照してください。

知的財産権について

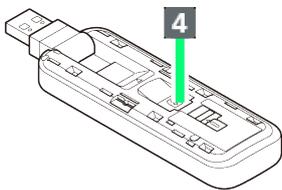
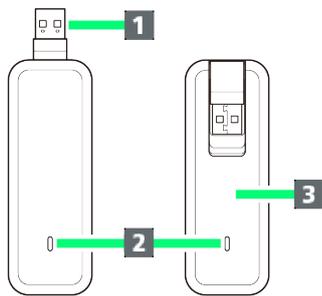
- ・SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- ・HUAWEIは、中国HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の商標または登録商標です。
- ・Microsoft®、Windows®、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- ・TM and © 2017 Apple Inc. All rights reserved.
- ・Apple、Appleのロゴ、Mac、Macintosh、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・Google、Google Chromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、<http://www.opera.com/ja/>をご覧ください。
- ・その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき.....	8
USIMカードについて.....	9

各部の名称とはたらき

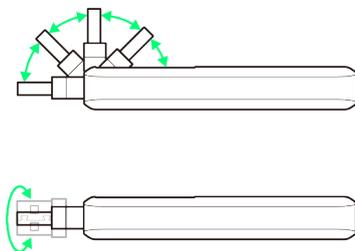
本体について



名称	説明
1 USBコネクタ	パソコンのUSBポートに接続します。
2 LEDステータスランプ	本機の状態をランプの色および点灯パターンで知らせます。
3 カバー	USIMカードを保護するためのカバーです。
4 USIMカードスロット	USIMカードを取り付けます。

USBコネクタについて

USBコネクタは下図のように起こしたり倒したり回転させたりできます。



LEDステータスランプについて

本機では、通信状態や異常状態などの情報をLEDの点灯によってお知らせします。

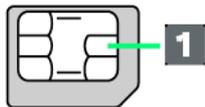
LED色および1周期における変化	通信状態／異常状態
赤点滅（短く2回点灯、長く消灯）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク検索中 ・ ネットワーク登録中 ・ USIMカードが完全ロック状態 ・ USIMカード異常 ・ 温度上昇による通信停止 ・ PINコード入力待ち ・ PUKコード入力待ち
赤点灯	圏外
青点滅（短く点灯、長く消灯）	4G/LTE待機状態 （通信中、発信中以外の状態で、かつ圏内）
青点灯	4G/LTE通信中
紫点滅（短く点灯、長く消灯）	3G待機状態 （通信中、発信中以外の状態で、かつ圏内）
紫点灯	3G通信中
緑点滅（等間隔で点滅）	起動中
緑点滅（等間隔で速く点滅）	ソフトウェア更新中
緑点滅（短く点灯、長く消灯）	GSM待機状態 （通信中、発信中以外の状態で、かつ圏内）
緑点灯	GSM通信中

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードや本機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ずパソコンから取り外した状態で行ってください。
- ・USIMカードの取り付け／取り外し時は、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようご注意ください。



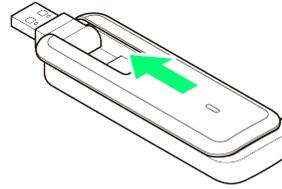
1 IC部分

USIMカードを取り付ける

必ずパソコンから取り外した状態で行ってください。

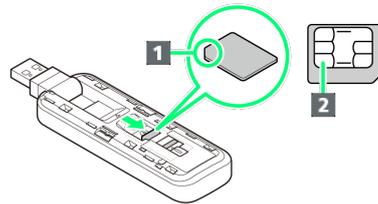
1

本機のカバーを、矢印の方向にスライドして取り外す



2

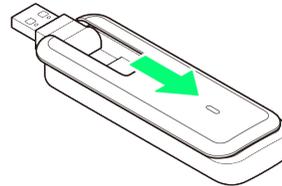
USIMカードを取り付ける



- ・切り欠きの向き（**1**）に注意し、USIMカードのIC部分（**2**）を下にしてUSIMカードスロットの奥まで挿入します。
- ・IC部分に触れたり、傷つけたりしないようご注意ください。

3

カバーを矢印の方向にスライドして取り付ける

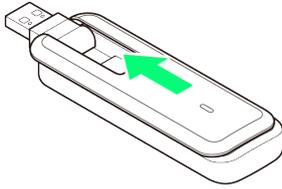


USIMカードを取り外す

必ずパソコンから取り外した状態で行ってください。

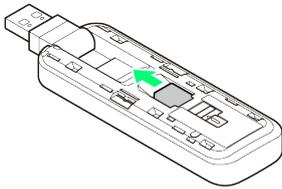
1

本機のカバーを、矢印の方向にスライドして取り外す



2

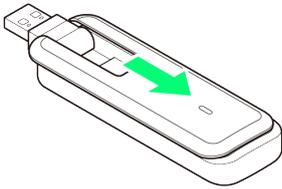
USIMカードを取り外す



・ IC部分に触れないように注意してUSIMカードを取り出します。

3

カバーを矢印の方向にスライドして取り付ける



Windowsパソコンにセットアップする

Windows/パソコンへの取り付け/取り外し.....	12
Windows/パソコンでのドライバのインストール/アンインストール.....	13
Windows dialupで接続する.....	15

Windowsパソコンへの取り付け／取り外し

Windowsパソコンに本機を取り付ける

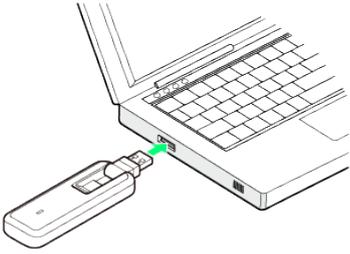
本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバがインストールされます。

1

パソコンの電源を入れる

2

本機をパソコンのUSBポートに接続する



 パソコンが本機を認識します（パソコンが本機を認識するまでしばらくかかります）。

Windowsパソコンから本機を取り外す

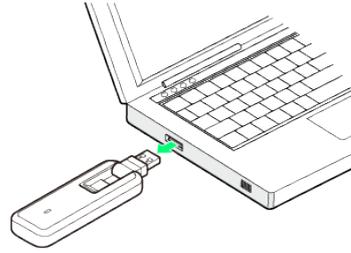
パソコンをお使いの場合は、データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認し、本機を取り外してください。

1

データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

2

パソコンから本機を取り外す



 取り外しが完了します。

取り外し時のご注意

スタンバイ／休止時の動作について

本機をパソコンに取り付けた状態でスリープ（スタンバイ）や休止状態にすると、正常に動作しない場合があります。これらの機能を実行する場合は、必ず本機を取り外してから行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本機を取り外してください。

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

Windowsパソコンでのドライバのインストール/アンインストール

！ インストール/アンインストール時のご注意

取り外しについて

インストール/アンインストール中に、本機を取り外さないでください。インストール/アンインストールが正常に行われず、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりする恐れがあります。

管理者権限について

管理者権限 (Administrator) でログインしてください。

手動でドライバをインストールする

本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバがインストールされます。

お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合、インストール操作を選択する画面が表示されない場合は、次の手順でインストールしてください。

画面表示や手順は、Windows 10の場合を例にして説明しています。

- ・まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

1

スタートメニュー → エクスプローラーを起動

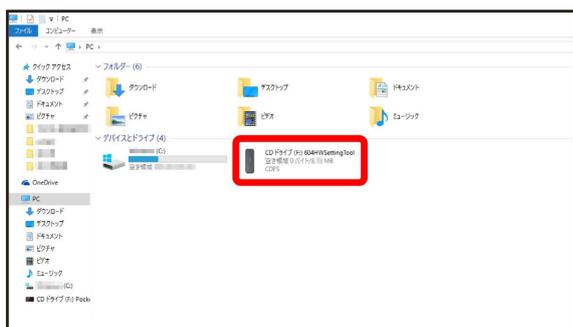
2

PC

- ・Windows 8.1の場合は、デスクトップを表示 → エクスプローラーを起動 → PC をクリックします。
- ・Windows 7の場合は、スタートメニュー → コンピューター をクリックします。

3

604HWSettingTool をダブルクリック



！ お使いのパソコンの設定によっては、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

4

はい

インストールが完了します。

+ ドライバが更新されたら

ドライバが更新されると、パソコン用のドライバの更新確認画面が表示されます。次の手順でパソコン用のドライバを更新してください。

パソコン用のドライバの更新確認画面 → ダウンロード → ドライバをインストール

インストールが完了します。

ドライバをアンインストールする

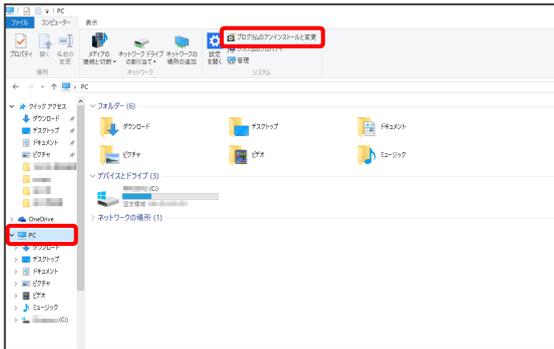
画面表示や手順は、Windows 10の場合を例にして説明しています。

1

スタートメニュー → エクスプローラーを起動

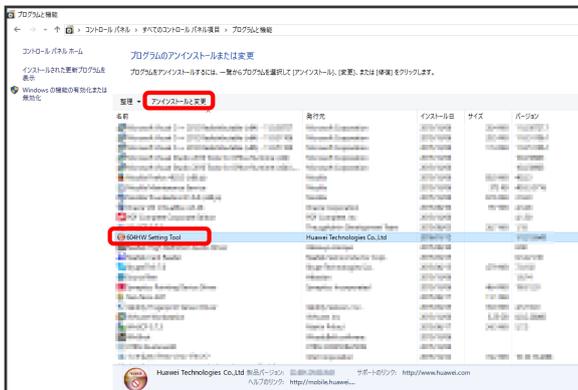
2

PC → プログラムのアンインストールと変更



3

一覧から 604HW Setting Tool を選択 → アンインストールと変更



アンインストールが実行されます。

+ Windows 8.1 / Windows 7の場合

Windows 8.1の場合

Windows 8.1の場合は、次の操作を行ってください。

エクスプローラーを起動 → コンピューター → プログラムのアンインストールと変更 → 604HW Setting Tool → アンインストールと変更 → 「ユーザーアカウント制御」の画面で はい

アンインストールが実行されます。

Windows 7の場合

Windows 7の場合は、次の操作を行ってください。

スタートメニュー → コントロールパネル → プログラム → プログラムと機能 → 604HW Setting Tool → アンインストールと変更 → 「ユーザーアカウント制御」の画面で はい

アンインストールが実行されます。

Windows dialupで接続する

Windows dialupで接続する

新規でダイヤルアップ接続を設定するには、接続先の電話番号およびアカウント情報が必要です。あらかじめ、接続するインターネットサービスプロバイダ（ISP）またはネットワーク管理者に確認してください。

画面表示や手順は、Windows 10の場合を例にして説明しています。お使いのOSや環境により、画面や表示されるメッセージが異なる場合があります。

- ・ダイヤルアップ接続をするには、本機を「モデムモード」に設定してください。モードの切り替えについて詳しくは、モデムモード設定ツールの取扱説明書を参照してください。

1

パソコンの電源を入れ、OSを起動する

2

コントロールパネルを表示し、**ネットワークとインターネット**
→ **ネットワークと共有センター** → **新しい接続またはネットワークのセットアップ**

3

接続オプションとして「インターネットに接続します」を選択して
次へ

- ・既存の接続を使用するかどうかの確認画面が表示された場合は、**いいえ、新しい接続を作成します** を選択して **次へ** をクリックします。

4

ダイヤルアップ

- ・本機以外のモデムやTAがインストールされている場合は、デバイスを選択する画面が表示されますので、本機（「モデム-HUAWEI Mobile Connect Modem(COMXX)」）を選択します。

5

接続先の電話番号およびアカウント情報を入力して **作成** → **閉じる**

6

「ネットワークと共有センター」で **アダプターの設定の変更**
→ 作成した接続先アイコンのプロパティを表示

7

プロパティ画面の「オプション」/「セキュリティ」/「ネットワーク」/「共有」の各タブで、ISPまたはネットワーク管理者から入手した接続に必要な設定を行う

8

プロパティ画面の「全般」タブで、「接続の方法」が「モデム-HUAWEI Mobile Connect Modem(COMXX)」、「電話番号」が手順 **5** で入力した電話番号かどうかを確認

9

「ダイヤル情報を使う」にチェックを付けて **ダイヤル情報**

10

所在地情報を登録/編集して **OK** → プロパティ画面で **OK**

11

デスクトップ画面右下のネットワークアイコンをクリック → 作成した設定をクリック → 「ダイヤルアップ接続」で接続

12

接続画面で **ダイヤル**

ダイヤルアップで接続されます。

Macにセットアップする

Macへの取り付け／取り外し.....	18
Macでのドライバのインストール／アンインストール.....	19

Macへの取り付け／取り外し

！ 取り外し時のご注意

スリープ時の動作について

本機をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スリープを行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本機を取り外してください。

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

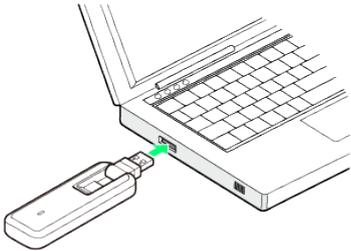
Macに本機を取り付ける

1

Macの電源を入れる

2

本機をMacのUSBポートに接続する



Macが本機を認識します（Macが本機を認識するまでしばらくかかります）。

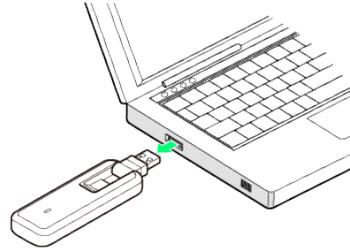
Macから本機を取り外す

1

データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

2

Macから本機を取り外す



取り外しが完了します。

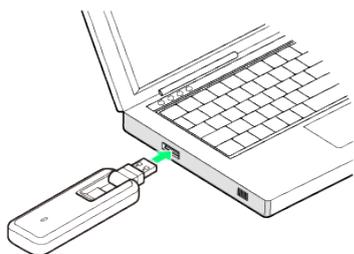
Macでのドライバのインストール/アンインストール

Macにドライバをインストールする

画面表示や手順は、Mac OS X 10.12を例にして説明しています。

1

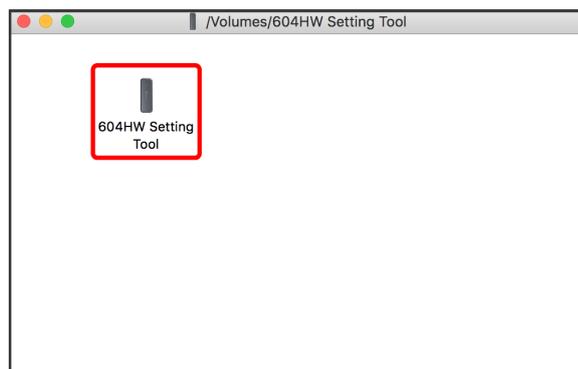
本機をMacに接続する



デスクトップに「604HW Setting Tool」アイコンが表示され、「604HWSettingTool」フォルダが自動的に開きます。

2

604HW Setting Tool をダブルクリック



3

ユーザ名とパスワードを入力 → OK

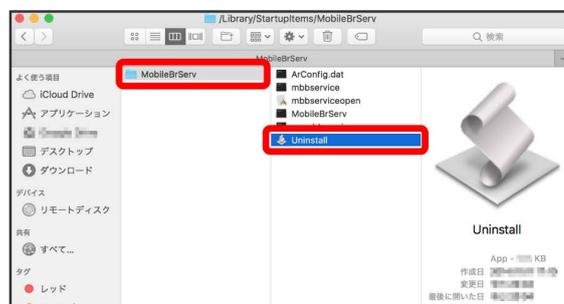


インストールが完了します。

Macからドライバをアンインストールする

1

Macintosh HDで ライブラリ → StartupItems → MobileBrServ → Uninstall をダブルクリック



2

ユーザ名とパスワードを入力 → OK



アンインストールが完了します。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

WEB UIの概要.....	22
パソコンからのWEB UIの見かた.....	25
モバイルネットワークを設定する.....	27
機能の設定を行う.....	42
システムの設定を行う.....	69
データ通信量を表示・設定する.....	76
ソフトウェアの更新を行う.....	84

WEB UIの概要

本機を接続したパソコンから、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。
本機の対応ブラウザは、「[動作環境 \(対応OS\)](#)」を参照してください。

WEB UIに関するご注意

WEB UIについては、次の点にご注意ください。

- ・モデムモード設定ツールで通常モードからモデムモードに変更した場合は、WEB UIを使用できなくなります。
- ・通常モードのときにWEB UIで各項目を設定しても、モデムモードに変更するとネットワークモードやネットワーク検索、国際ローミング、PINコード管理の項目以外の変更内容は無効になります。

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン (Windows 10) を例にして説明します。

1

パソコンを起動し、本機と接続する

 WEB UIホーム画面が表示されます。

- ・パソコンと接続の方法は「[Windows/パソコンに本機を取り付ける](#)」、「[Macに本機を取り付ける](#)」を参照してください。
- ・必要に応じて「Language」のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。
- ・ブラウザの自動起動機能をオフに設定している場合は、手動でWeb ブラウザを起動し、アドレス入力欄に「<http://web.setting>」と入力してください。
- ・Mac OSでは、自動起動機能は管理者権限のアカウントのみ利用できます。非管理者権限のアカウントで利用している場合は手動でブラウザを起動してください。

パソコンからWEB UIにログインする

1

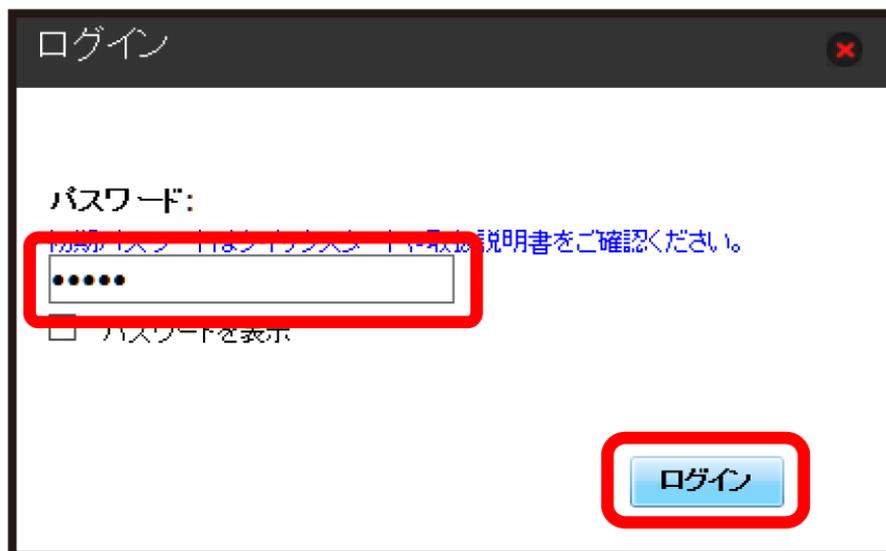
WEB UIホーム画面で **ログイン**



 ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力  **ログイン**



 画面右上に **ログアウト** ボタンが表示され、ログインが完了します。

・お買い上げ時のパスワードは「admin」です。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。
ログインパスワードを変更する方法は、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

! WEB UIのログインに関するご注意

WEB UIのログインについては、次の点にご注意ください。

- ・約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

パソコンからのWEB UIの見かた

ホーム画面の見かた



項目	説明
1 メインメニュー ¹	メニューを切り替えます。
2 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報や受信レベルを表示します。
3 お客さまサポート	ソフトバンクホームページに接続し、604HWのサポートページを表示します。
4 取扱説明書	ソフトバンクホームページに接続し、604HWの取扱説明書を表示します。
5 接続状態	<p>受信データ通信量： 接続してから現在までの受信データ通信量を表示します。</p> <p>送信データ通信量： 接続してから現在までの送信データ通信量を表示します。</p> <p>通信時間： 接続してから現在までの通信時間を表示します。</p> <p>電話番号： USIMカードに登録されている本機の電話番号です。</p> <p>WAN IPアドレス： 本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。</p> <p>WAN IPv6アドレス： 本機に割り当てられたIPv6アドレスです。</p>
6 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
7 ログイン/ログアウト	WEB UIへのログイン/ログアウトを選択します。

1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

設定画面の見かた



項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報／設定画面が表示されます。
3 ソフトウェア更新通知	: 更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。
4 ネットワークの受信レベル	モバイルネットワーク (強) ⇄ (弱) ⇄ (圏外) モバイルネットワーク 4G : SoftBank 4G接続中 LTE : SoftBank 4G LTE接続中 3G : SoftBank 3G接続中 GSM : GSM接続中
5 ネットワークの種類	: インターネット接続中に表示されます。 : インターネット未接続のときに表示されます。
6 インターネット接続状態表示	

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3G/GSMネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

モバイル接続を設定する

モバイルネットワークに自動的に接続するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイル接続設定**



2

「モバイル接続設定」で **自動** → **適用**



🚩 モバイル接続設定が自動的に設定されます。

ネットワークモードを設定する

優先するネットワークモードを設定します。

・初期値は「4G/LTE/3G/GSM」になります。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**

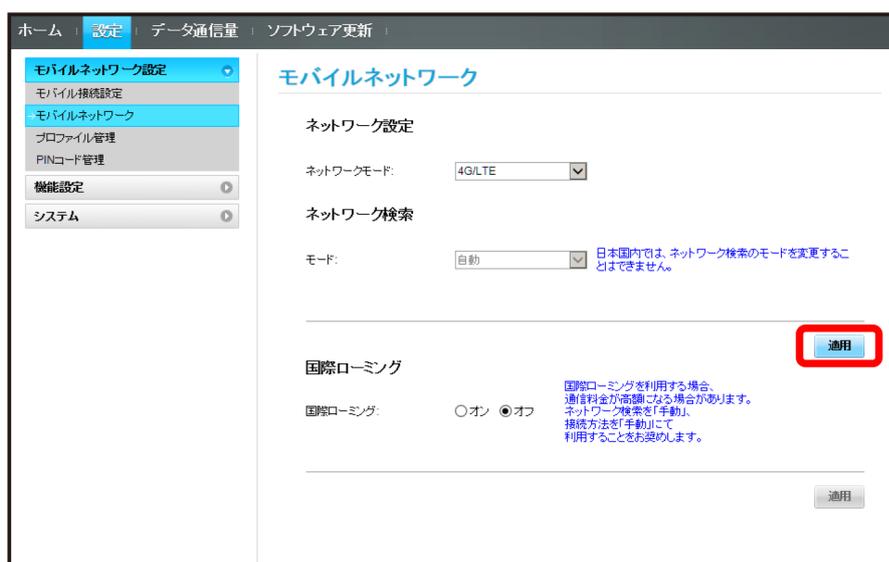


2

「ネットワークモード」の **4G/LTE/3G/GSM** / **4G/LTE**



適用



 ネットワークモードが設定されます。

ネットワーク検索を設定する

国際ローミング中は、モバイルネットワークを手動で検索して設定できます。日本国内では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2

ネットワーク検索のモードで **手動** → **適用**



3

利用するネットワークを選択 → **OK**



 ネットワーク検索が設定されます。

国際ローミングを設定する

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**

2

国際ローミングの設定を変更 → **適用**

 国際ローミングの設定が変更されます。

- ・ **オフ** から **オン** に変更した場合は、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をクリックすると、国際ローミングの設定が変更されます。

プロファイルタイプを設定する

プロファイルタイプを設定します。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
端末内プロファイル	端末内のプロファイルを設定します。
PC内プロファイル	パソコン内のプロファイルを設定します。

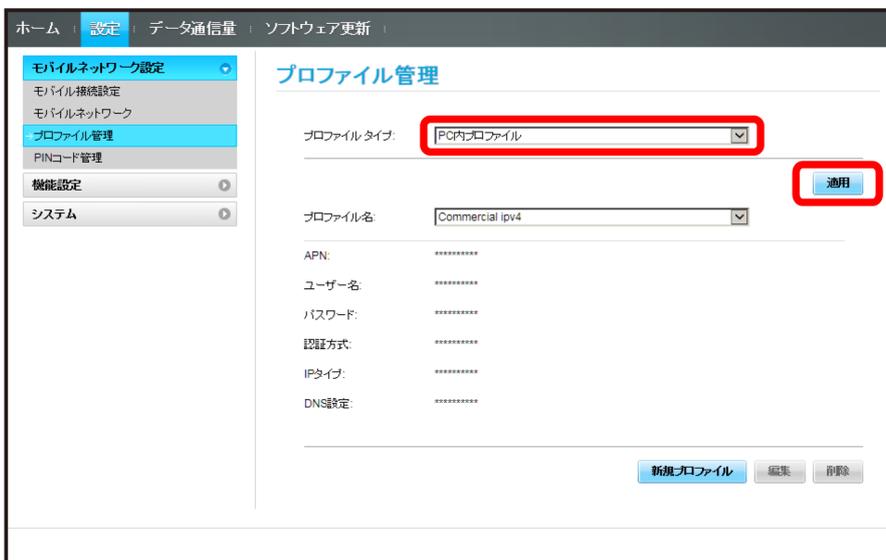
1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロファイル管理**



2

プロファイルタイプを選択 → **適用**



 プロファイルタイプが設定されます。

プロファイルを作成する

作成できるのは端末内プロファイルのみです。PC内プロファイルは、プロファイル作成ツールで作成できます。詳しくは、プロファイル作成ツールの取扱説明書を参照してください。

次の項目を設定してプロファイルを作成します。

項目	説明
プロファイル名	プロファイル名を入力します。
APN	APNを入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
認証方式	認証方式を選択します。
IPタイプ	IPタイプを選択します。
DNS設定	DNS設定を選択します。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロファイル管理**



2

新規プロファイル



各項目を設定 → 適用

新規 プロファイル

プロフィール名:

APN:

ユーザー名:

パスワード:

認証:

IPタイプ:

DNS設定:

作成したプロフィールがプロフィール名に表示されます。

プロフィールを編集する

すでに登録されているプロフィールを編集できます。

お買い上げ時に設定されている初期プロフィールおよび現在接続に使用中のプロフィールは編集できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロフィール管理**



2

プロフィール名を選択 → **編集**



各項目を入力 → 適用

新規 プロファイル

プロファイル名:	<input type="text" value="XXXXXXXXXX"/>
APN:	<input type="text" value="XXXXXXXXXX"/>
ユーザー名:	<input type="text" value="XXXXXXXXXX"/>
パスワード:	<input type="password" value="●●●●●●●●"/>
認証:	<input type="text" value="自動"/>
IPタイプ:	<input type="text" value="IPv4"/>
DNS設定:	<input type="text" value="ダイナミック"/>

 編集した内容が表示されます。

プロファイルを削除する

作成済みのプロファイルを削除します。
お買い上げ時に登録されているプロファイルは削除できません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **プロファイル管理**



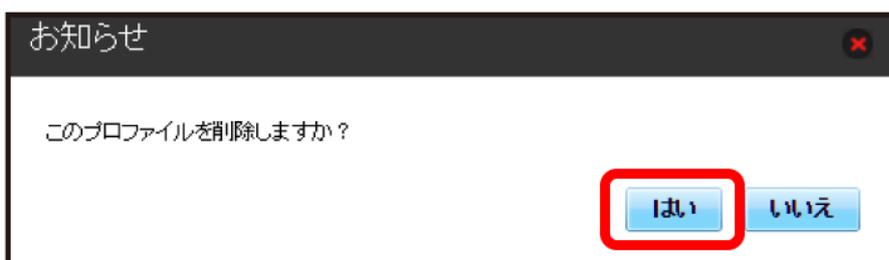
2

プロファイル名を選択 → **削除**



3

はい



 プロファイルが削除されます。

PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

- ・PIN認証を **オン** に設定すると、WEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
- ・PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード (PUKコード) が必要になります。PINロック解除コード (PUKコード) については、**お問い合わせ先**までお問い合わせください。またPINロック解除コード (PUKコード) を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。**お問い合わせ先**までご連絡ください。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **オン** → PINコードを入力 → **適用**



 WEB UIからPINコードの入力が必要になります。

PIN認証を行う

1

WEB UIを起動

2

4~8桁のPINコードを入力

**3**

適用



 正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PINコードを変更する

PINコードは、必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **変更** → 各項目を設定 → **適用**



🚩 PINコードが変更されます。

PIN認証を解除する

PIN認証をOFFにします。

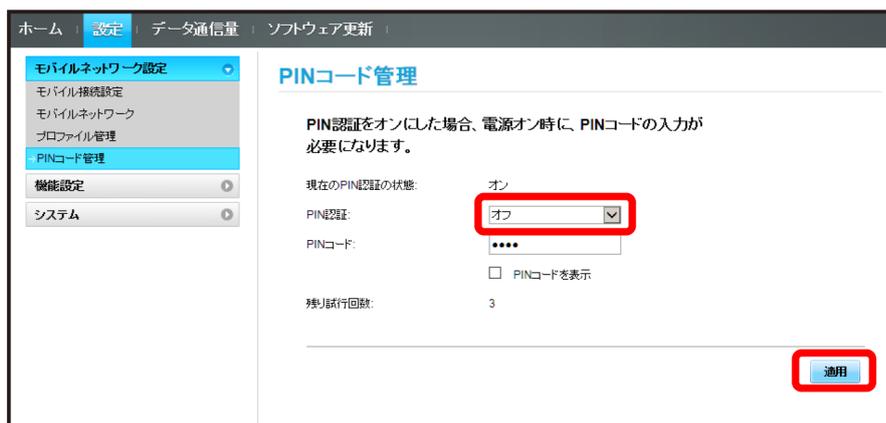
1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **オフ** → PINコードを入力 → **適用**



 PIN認証が解除されます。

機能の設定を行う

ファイアウォールやIPアドレスのフィルタリングなど、機能の設定を行います。

DHCPの設定をする

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
開始IPアドレス	LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。
終了IPアドレス	LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。
DHCPリース時間 (秒)	IPアドレスのリース時間を設定します。

1

メニューリストで **機能設定** → **DHCP**



2

各項目を設定 → **適用**



 DHCPが設定されます。

ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレスフィルタリングを有効にする	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
ドメイン名のフィルタを有効にする	ドメイン名のフィルタを有効にするかどうかを設定します。

1

メニューリストで **機能設定** → **ファイアウォール**



2

各項目を設定 → **適用**



 ファイアウォールが設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
LAN IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
WAN IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
WANポート	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
IPタイプ	ルールを適用するIPタイプを設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

1

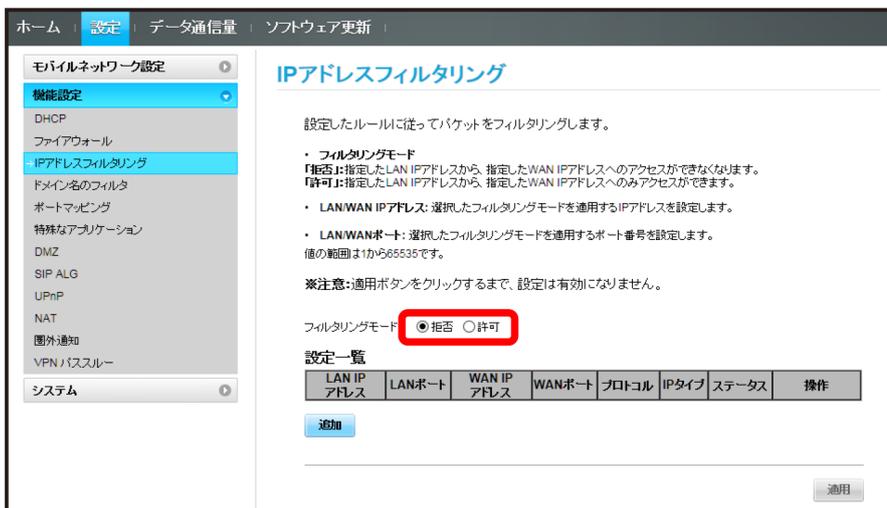
メニューリストで **機能設定** → **IPアドレスフィルタリング**



・ファイアウォール設定のIPアドレスフィルタリングを有効にすることを促すメッセージが表示された場合は、「**ファイアウォールを設定する**」を参照し、ファイアウォールで「IPアドレスフィルタリングを有効にする」にチェックをつけてから操作してください。

2

「フィルタリングモード」を **拒否** / **許可**



3

追加

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
 - DHCP
 - ファイアウォール
 - IPアドレスフィルタリング
 - ドメイン名のフィルタ
 - ポートマッピング
 - 特殊なアプリケーション
 - DMZ
 - SIP ALG
 - UPnP
 - NAT
 - 圏外通知
 - VPNパススルー
- システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- フィルタリングモード**
 「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
 「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IPタイプ	ステータス	操作
							追加

適用

4

各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
 - DHCP
 - ファイアウォール
 - IPアドレスフィルタリング
 - ドメイン名のフィルタ
 - ポートマッピング
 - 特殊なアプリケーション
 - DMZ
 - SIP ALG
 - UPnP
 - NAT
 - 圏外通知
 - VPNパススルー
- システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- フィルタリングモード**
 「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
 「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IPタイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	OK キャンセル

追加

- ・ IPv6アドレスを設定する場合は、IPアドレスの末尾にプレフィックスを入力する必要があります。
- ・ ステータスを **オン** にすると、設定したルールに従ってフィルタリングされます。
- ・ ステータスを **オフ** にすると、設定したルールにかかわらずフィルタリングされません。設定したルールを解除するのではなく、一時的に無効にします。

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
 - DHCP
 - ファイアウォール
 - IPアドレスフィルタリング
 - ドメイン名のフィルタ
 - ポートマッピング
 - 特殊なアプリケーション
 - DMZ
 - SIP ALG
 - UPnP
 - NAT
 - 圏外通知
 - VPN バススルー
- システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- フィルタリングモード**
 「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
 「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IPタイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	編集 削除

追加

適用

🚩 IPアドレスフィルタリングが設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

メニューリストで **機能設定** → **IPアドレスフィルタリング**

2

「フィルタリングモード」を **拒否** / **許可**

削除

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
 - DHCP
 - ファイアウォール
 - IPアドレスフィルタリング
 - ドメイン名のフィルタ
 - ポートマッピング
 - 特殊なアプリケーション
 - DMZ
 - SIP ALG
 - UPnP
 - NAT
 - 圏外通知
 - VPN バススルー
- システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- フィルタリングモード**
 「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
 「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IPタイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	削除

追加

適用

OK

削除

このルールを削除しますか？

OK キャンセル

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
 - DHCP
 - ファイアウォール
 - IPアドレスフィルタリング
 - ドメイン名のフィルタ
 - ポートマッピング
 - 特殊なアプリケーション
 - DMZ
 - SIP ALG
 - UPnP
 - NAT
 - 圏外通知
 - VPN バススルー
- システム

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- フィルタリングモード**
 「拒否」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのアクセスができなくなります。
 「許可」: 指定したLAN IPアドレスから、指定したWAN IPアドレスへのみアクセスができます。
- LAN/WAN IPアドレス**: 選択したフィルタリングモードを適用するIPアドレスを設定します。
- LAN/WANポート**: 選択したフィルタリングモードを適用するポート番号を設定します。
 値の範囲は1から65535です。

※注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

設定一覧

LAN IP アドレス	LANポート	WAN IP アドレス	WANポート	プロトコル	IPタイプ	ステータス	操作
				TCP/UDP	IPv4	オフ	削除

追加

適用

IPアドレスフィルタリングの設定が削除されます。

ドメイン名のフィルタを設定する

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

1

メニューリストで **機能設定** → **ドメイン名のフィルタ**



2

「フィルタリングモード」を **拒否** / **許可**



追加



各項目を入力 → OK



- ・ステータスを **オン** にすると、設定したドメイン名がフィルタリングされます。
- ・ステータスを **オフ** にすると、設定したドメイン名はフィルタリングされません。設定したドメイン名のフィルタを解除するのではなく、一時的に無効します。

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

機能設定

- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNパススルー
- システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトにアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- [適用]をクリックすると、設定が有効になります。

ドメイン名にhttp://, ftp://, https://は使用できません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作
	オフ	編集 削除

[追加](#)

[適用](#)

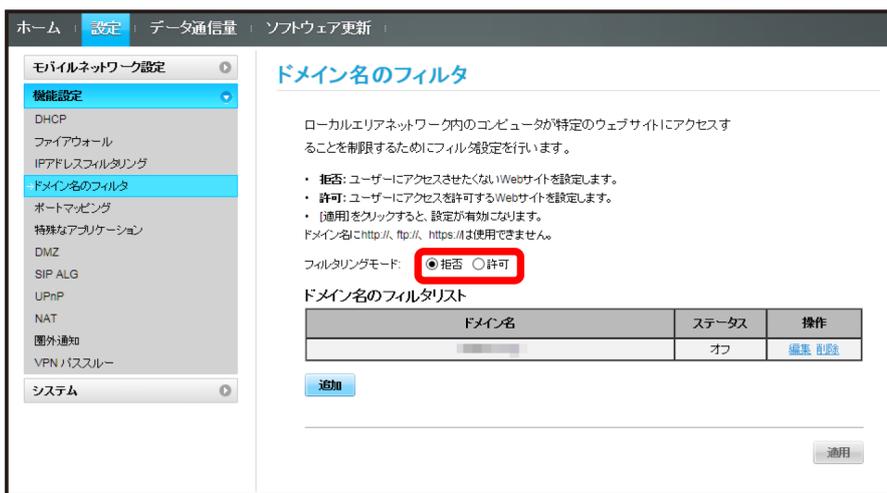
 ドメイン名のフィルタが設定されます。

ドメイン名のフィルタを削除する

1

メニューリストで **機能設定** → **ドメイン名のフィルタ**

2

「フィルタリングモード」を **拒否** / **許可**

3

削除

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

機能設定

- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNパススルー

システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトにアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- [適用]をクリックすると、設定が有効になります。

ドメイン名にhttp://、ftp://、https://は使用できません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作
	オフ	編集 削除

[追加](#)

[適用](#)

4

OK

削除

このルールを削除しますか？

[OK](#) [キャンセル](#)

5

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

機能設定

- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNパススルー

システム

ドメイン名のフィルタ

ローカルエリアネットワーク内のコンピュータが特定のウェブサイトにアクセスすることを制限するためにフィルタ設定を行います。

- 拒否: ユーザーにアクセスさせたくないWebサイトを設定します。
- 許可: ユーザーにアクセスを許可するWebサイトを設定します。
- [適用]をクリックすると、設定が有効になります。

ドメイン名にhttp://、ftp://、https://は使用できません。

フィルタリングモード: 拒否 許可

ドメイン名のフィルタリスト

ドメイン名	ステータス	操作

[追加](#)

[適用](#)



🚩 ドメイン名のフィルタが解除されます。

ポートマッピングを設定する

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバを設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	仮想サーバの名前を設定します。
WANポート	送信元ポート番号を設定します。
LAN IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで **機能設定** → **ポートマッピング**



2

追加



各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

機能設定

- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNパススルー

システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- LANWANポート: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- LAN IPアドレス: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- プロトコル: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
!	!!	!!!	!	TCP/UDP	オフ	OK 編集 削除

追加

適用

- ・ステータスを **オン** にすると、ポートのマッピングが有効になります。
- ・ステータスを **オフ** にすると、ポートのマッピングが無効になります。マッピングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

機能設定

- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNパススルー

システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- LANWANポート: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- LAN IPアドレス: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- プロトコル: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
!	!!	192.168.128.11	!	TCP/UDP	オフ	編集 削除

追加

適用

🚩 ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングを解除する

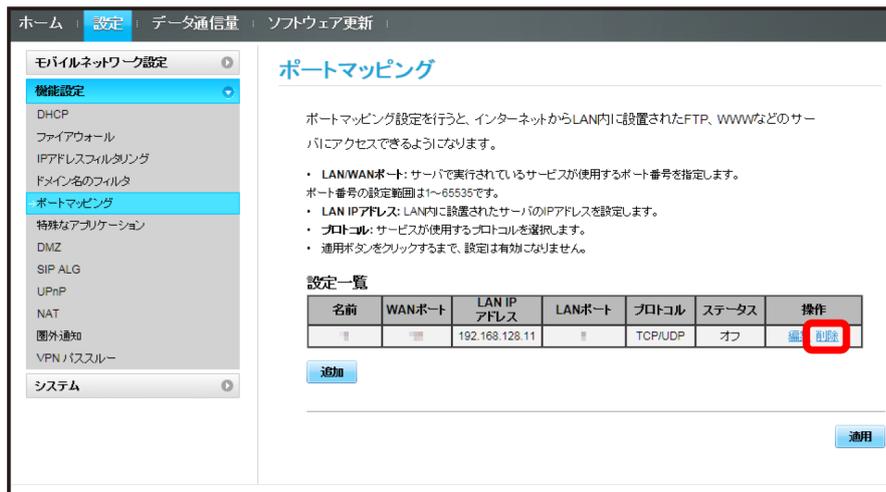
1

メニューリストで **機能設定** → **ポートマッピング**



2

削除



3

はい



ホーム 設定 データ通信量 ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

機能設定

- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNバイパスルー

システム

ポートマッピング

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- **LAN WANポート**: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- **LAN IPアドレス**: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- **プロトコル**: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

設定一覧

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
----	--------	-------------	--------	-------	-------	----

追加

適用

🚩 ポートマッピングの設定が削除されます。

特殊なアプリケーションを設定する

テレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	名前を設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
起動ポート	制御データ用のポート番号を設定します。
起動プロトコル	制御データ用のプロトコルを選択します。
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。
オープンポート	データ転送用のポート番号を設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで **機能設定** → **特殊なアプリケーション**



2

追加



各項目を入力 → OK

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNパススルー
- システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- ・ **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- ・ **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- ・ **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- ・ **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。

設定内容に照しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

- ・ 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
***	オフ	***	TCP/UDP	TCP/UDP	***	OK 編集/削除

追加

適用

適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
- DHCP
- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ドメイン名のフィルタ
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP
- NAT
- 圏外通知
- VPNパススルー
- システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようにパラメータを設定します。

- ・ **起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- ・ **起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- ・ **オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- ・ **オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。

設定内容に照しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

- ・ 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
***	オフ	***	TCP/UDP	TCP/UDP	***	編集/削除

追加

適用

特殊なアプリケーションの設定が登録されます。

特殊なアプリケーションを解除する

1

メニューリストで **機能設定** → **特殊なアプリケーション**



2

削除



3

はい



適用

ホーム | 設定 | データ通信量 | ソフトウェア更新

モバイルネットワーク設定

- 機能設定
 - DHCP
 - ファイアウォール
 - IPアドレスフィルタリング
 - ドメイン名のフィルタ
 - ポートマッピング
 - 特殊なアプリケーション
 - DMZ
 - SIP ALG
 - UPnP
 - NAT
 - 圏外通知
 - VPNパススルー
- システム

特殊なアプリケーション

オンラインゲーム、ビデオ会議、IP電話などLANで特殊なアプリケーションを操作できるようパラメータを設定します。

- 起動ポート**: アプリケーションの制御プロトコルが使用するポート番号を設定します。
- 起動プロトコル**: アプリケーションの制御に使用するプロトコルを選択します。
- オープンプロトコル**: 特殊なアプリケーションで使用されるプロトコルです。
- オープンポート**: アプリケーションのデータ転送プロトコルが使用するポート番号を設定します。

設定内容に関しては、使用するアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

特殊アプリケーションリスト

名前	ステータス	起動ポート	起動プロトコル	オープンプロトコル	オープンポート	操作
追加						

適用

特殊なアプリケーションの設定が削除されます。

DMZを設定する

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
DMZ	DMZホストを設定するかどうかを選択します。
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。

1

メニューリストで **機能設定** → **DMZ**



2

各項目を設定 → **適用**



 DMZホストの設定が適用されます。

SIP ALGを設定する

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
SIP ALG ¹	SIP ALG機能をONにするかどうかを選択します。
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。

1 SIP ALGは、本機と接続した端末でSIPアプリケーション（例：X-Lite、Yate、Sipdroid等）を利用する際に必要となります。SIPアプリケーションで正常に通話ができない場合は、「SIP ALG」のチェックを外す   「SIP ALG」のチェックを付ける   を実行後、SIPアプリケーションを再起動してください。

・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで  機能設定  SIP ALG



2

各項目を設定  



 SIP ALGの設定が適用されます。

UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
UPnP	UPnPを利用するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **機能設定** → **UPnP**



2

オン / オフ → 適用



 UPnPの設定が適用されます。

NATを設定する

LAN内で利用しているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換して、インターネット接続することができます。ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
Cone	提供されるセキュリティは低いですが、アプリケーションの正常な動作を実現することが可能となります。 通信機器のアプリをはじめ、お客様のアプリとの互換性が高くなります。
Symmetric	よりセキュリティ要件の高いゲートウェイで展開されます。
Tcp Nat時間 (秒)	TCPセッション確立後、通信をしていない状態でセッションを保持できる時間を設定できます。入力できる値は300~43200秒です。
Udp Nat時間 (秒)	通信をしていない状態でUDPステート管理を保持できる時間を設定できます。入力できる値は120~3600秒です。

1

メニューリストで **機能設定** → **NAT**



2

Cone / **Symmetric** → 各項目を入力 → **適用**



 NATの設定が適用されます。

圏外通知を設定する

圏外になったとき、本機を經由してインターネットにアクセスしている端末のブラウザに、圏外であることを通知するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **機能設定** → **圏外通知**



2

オン / オフ → **適用**



 圏外通知の設定が適用されます。

VPNパススルーを設定する

VPNを構築している場合、LAN内の端末と外部のVPNクライアント間で通信が行えるようにします。

1

メニューリストで **機能設定** → **VPN パススルー**



2

オン / オフ → 適用



🚩 VPNパススルーの設定が適用されます。

システムの設定を行う

本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。
また、本機の初期化や再起動を実行できます。

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

項目	説明
機種名	本機の機種名 (604HW) です。
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。
WAN IPv6アドレス	本機に割り当てられたIPv6アドレスです。
認証情報	本機の認証情報です。

1

メニューリストで **システム** → **端末情報**



 端末情報が確認できます。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

- ・セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。
- ・ログインパスワードを設定する際は、安全レベルがより高くなるものに設定してください。

1

メニューリストで **システム** → **ログインパスワード変更**



2

現在のパスワードを入力 → 新しいパスワードを入力 → 新しいパスワードを再入力 → **適用**



 新しいパスワードが設定され、WEB UIホーム画面に戻ります。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ・USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。

1

メニューリストで **システム** → **オールリセット**



2

オールリセット



3

はい



 本機が再起動し、お買い上げ時の設定に戻ります。

本機を再起動する

1

メニューリストで **システム** → **再起動**

2

再起動



3

はい

 本機が再起動されます。

ブラウザの自動起動を設定する

本機をパソコンに接続したときに、ブラウザを自動で起動するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **システム** → **ブラウザ自動起動**



2

オン / **オフ** → **適用**



 ブラウザ自動起動の設定が適用されます。

ソフトウェア自動更新を設定する

最新のソフトウェアを自動検索する周期や自動更新の内容を設定します。

1

メニューリストで **システム** → **ソフトウェア更新設定**

**2**

最新ソフトウェア自動検索周期を選択



3

自動更新内容を選択



4

適用



🚩 ソフトウェア自動更新の設定が適用されます。

- ・ ログインスキップにチェックを付けると、ソフトウェア更新時のログイン画面をスキップできます。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、データ通信量の最大通信量や、データ通信量のリセット日などを設定します。
表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

1

メインメニューで **データ通信量**



🚩 データ通信量が表示されます。

- ・ **データ通信量設定** で設定した最大通信量の、現在までのデータ通信量が表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



自動リセット日を選択 → 適用

データ通信量設定

自動リセット日: ▼

最大通信量: GB ▼

当月のデータ通信量の表示がリセットされます。請求日と同じ日付にすることをお勧めします。
最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

🇯🇵 データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・ 数値は1～31の範囲で選択が可能です。
- ・ 自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

💡 「リセット」と「自動リセット」について

「リセット」と「自動リセット」では、リセットする内容が異なります。

「リセット」は、当月、当日、1日前、2日前、3日前のすべてのデータ通信量を即時にリセットします。

「自動リセット」は、当月のデータ通信量のみを、設定した自動リセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。

- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



最大通信量の数値を入力 → 単位を選択 → 適用

データ通信量設定

自動リセット日:

最大通信量: GB

当月のデータ通信量の表示がリセットされます。請求日と同じ日付にすることをお勧めします。
最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

🚩 最大通信量が設定されます。

- ・数値は1～999の範囲で入力が可能です。
- ・GB/MBの単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

データ通信量をリセットする

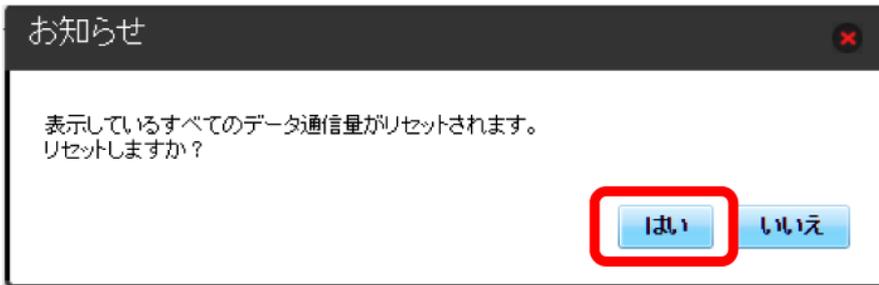
1

メインメニューで **データ通信量**

2

リセット





🚩 データ通信量がリセットされます。

データ通信の利用状況を確認する

データ通信の利用状況や履歴、情報の記録などを確認できます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

Logs



 データ通信の利用状況が表示されます。

ソフトウェアの更新を行う

ソフトウェアの更新を行います。

ソフトウェアの更新を行う

1

メインメニューで **ソフトウェア更新**



2

更新



 最新のソフトウェアを確認します。

・ソフトウェアが最新の場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」と表示されます。最新でない場合は、ソフトウェアが更新されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

困ったときは

トラブルシューティング.....	86
仕様.....	88
保証とアフターサービス.....	90
お問い合わせ先一覧.....	90

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたは**お問い合わせ先**までご連絡ください。

? こんなときは

Q. 本機をパソコンに接続しても、パソコンが本機を認識しない (Windows 10の場合)

- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

スタートメニューを右クリック → **デバイスマネージャー**

ジャー → 次の項目が表示されていることを確認する

- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンに接続しても、パソコンが本機を認識しない (Windows 8.1の場合)

- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

デスクトップを表示 → エクスプローラーを起動 → **PC**

を右クリック → **プロパティ** → **システムの詳細設定**

→ **ハードウェア** → **デバイスマネージャー** → 次の項目

が表示されていることを確認する

- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンに接続しても、パソコンが本機を認識しない (Windows 8の場合)

- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

デスクトップを表示 → エクスプローラーを起動 → **コン**

ピューター を右クリック → **プロパティ** → **システムの**

詳細設定 → **ハードウェア** → **デバイスマネージャー**

→ 次の項目が表示されていることを確認する

- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンに接続しても、パソコンが本機を認識しない (Windows 7の場合)

- A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。
- A. 次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

エクスプローラーを起動 → **コンピューター** を右クリッ

ク → **プロパティ** → **システムの詳細設定** → **ハード**

ウェア → **デバイスマネージャー** → 次の項目が表示さ

れていることを確認する

- ・ドライバのインストール前の場合：「DVD/CD-ROMドライブ」に「HUAWEI Mass Storage USB Device」、「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ・ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンに接続しても、ドライバが自動的にインストールされない (Windows/パソコンのみ)

- A. システムが新しいハードウェアを認識してから、インストールの準備をするまでには多少時間がかかります。約10秒お待ちください。一定時間経過してもドライバが自動的にインストールされない場合は、ドライバを手動でインストールしてください。詳しくは、「**手動でドライバをインストールする**」を参照してください。
- A. ご利用のパソコンにセキュリティーソフトがインストールされている場合、セキュリティーソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作について詳しくは、セキュリティーソフトの取扱説明書を参照してください。

- Q. インターネットへの接続が失敗した
- A. サービスエリア内であることをご確認ください。
- A. 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- A. 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。
- A. WEB UIを起動し、モバイルネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。
- A. 本機の温度が高い状態が続くと、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。温度が下がるまでしばらく待ってから、もう一度接続してください。

- Q. 通信がすぐに切れる
- A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
- A. 本機とパソコンが、正しく接続されていることを確認してください。
- A. 本機の温度が高くなると、通信機能を停止する場合があります。温度が下がるまでしばらく待つか、本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
- A. 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、パソコンを再起動し、もう一度接続してください。

- Q. 通信速度が遅く感じる
- A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
- A. 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。
- A. テレビ・ラジオ・電子レンジなどは本機の電波と干渉することがあります。これらの機器と離して利用するか電源を切ることで干渉しているかを確認することができます。
- A. 本機の温度が高い状態が続くと、通信を制限したりWEB UI画面が表示されたりする場合があります。しばらくしてから再度接続してください。

- Q. 本機の通信が、有線LANやWi-Fiなどの他の通信よりも優先される
- A. ご利用のパソコンのOS（例：Windows 10）や設定により、本機の通信が有線LANやWi-Fiなどよりも優先される場合があります。設定の変更について詳しくは、ご利用のパソコンの取扱説明書などを参照してください。

- Q. PINコードを忘れた／PINロック解除コード（PUKコード）を知らない／USIMカードが完全ロック状態である
- A. お問い合わせ先までご連絡ください。

- Q. USIMカードが認識されない／USIMカードが無効と表示される
- A. USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは、「USIMカードを取り付ける」を参照してください。
- A. USIMカードが変形していないことを確認してください。
- A. USIMカードのIC部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- A. USIMカード（特にIC部分）が汚れると認識できない場合がありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- A. 上記をすべてお試しいただいても改善しない場合は、**お問い合わせ先**までご連絡ください。

- Q. 管理者権限（Administrator）でログインしているのかわからない
- A. Windows 10の場合は、次の手順で確認してください。
スタートメニューを右クリック → **コントロールパネル** → **ユーザーアカウント** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Windows 8.1の場合は、次の手順で確認してください。
画面の右上か右下にポインタを合わせる → **チャーム** → **コントロールパネル** → **ユーザーアカウントとファミリーセーフティのアカウントの種類の変更** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Windows 8の場合は、次の手順で確認してください。
画面の右上か右下にポインタを合わせる → **チャーム** → **コントロールパネル** → **ユーザーアカウントとファミリーセーフティのアカウントの種類の変更** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Windows 7の場合、次の手順で確認してください。
スタートメニュー → **コントロールパネル** → **ユーザーアカウントと家族のための安全設定** → **ユーザーアカウント** → 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する
- A. Mac OS X（10.12）の場合、次の手順で確認してください。
アップルメニューから **システム環境設定** → **ユーザとグループ** → 現在ログインしているアカウントの種類が「管理者」であることを確認する

- Q. 国内から国外に移動した場合、圏外のみとなり使用できない
- A. 国際ローミングの接続設定がONになっていることを確認してください。詳しくは、「国際ローミングを設定する」を参照してください。

- Q. 本機の設定をお買い上げ時の状態に戻したい（リセット）
- A. WEB UIを使用してリセットすることができます。詳しくは「**本機をリセットする**」を参照してください。

- Q. WEB UIに解約した電話番号が表示される
- A. お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もWEB UI画面に電話番号が表示されることがあります。
-
- Q. 本機の動作が不安定
- A. 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。
-
- Q. 音声チャットやビデオチャットの接続が失敗する
- A. サービスエリア内であることを確認してください。
- A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
- A. ご使用のアプリケーションが、UPnP対応の場合、UPnPをONにしてください。
WEB UIを起動し、**設定** → **機能設定** → 「UPnP」で **オン** を選択し、**適用** をクリックする。
-
- Q. 本機の設定/使用ができない。
- A. サービスエリア内であることをご確認ください。
- A. 電波状態が良くないところであれば、電波状態の良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- A. 上記の操作を行ってもなお変更できない場合、管理者にお問い合わせください。

仕様

本体

項目	説明
製品名	604HW
外形寸	約96.1mm (H) ×約34.0mm (W) ×約15.2mm (D)
質量	約41g
インターフェイス	USB 2.0
消費電力	待受時：0.015W 通信時：1.3W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲：-10 ~ 40℃ 動作湿度範囲：5% ~ 95%
通信方式	国内利用時 4G:B41 TDD-LTE:B42 FDD-LTE:B1、B3、B8、B11 3G:B1、B8 海外利用時 4G:B41 FDD-LTE:B1、B2、B3、B4、B12、B17、B25、B26 3G:B1、B2、B4、B5、B8 GSM:850MHz、900MHz、1800MHz、1900MHz
対応周波数	4G: 上り:2496~2690MHz 下り:2496~2690MHz TDD-LTE: 上り:3480~3600MHz 下り:3480~3600MHz FDD-LTE: 上り:B1 (1920~1980MHz)、B2 (1850~1910MHz)、B3 (1710~1785MHz)、B4 (1710~1755MHz)、B8 (880~915MHz)、B11 (1427.9~1447.9MHz)、B12 (699~716MHz)、B17 (704~716MHz)、B25 (1850~1915MHz)、B26 (814~849MHz) 下り:B1 (2110~2170MHz)、B2 (1930~1990MHz)、B3 (1805~1880MHz)、B4 (2110~2155MHz)、B8 (925~946MHz)、B11 (1475.9~1495.9MHz)、B12 (729~746MHz)、B17 (734~746MHz)、B25 (1930~1995MHz)、B26 (859~894MHz) 3G: 上り:B1 (1920~1980MHz)、B2 (1850~1910MHz)、B4 (1710~1755MHz)、B5 (824~849MHz)、B8 (880~915MHz) 下り:B1 (2110~2170MHz)、B2 (1930~1990MHz)、B4 (2110~2155MHz)、B5 (824~849MHz)、B8 (925~946MHz) GSM: 850MHz、900MHz、1800MHz、1900MHz

USB延長ケーブル

項目	説明
製品名	USB延長ケーブル (HWDCQ1)
ケーブルの長さ	1m
使用プラグ	USBプラグ

使用材料

・本体

使用箇所	材質・表面処理
外装ケース（表面）	PC・塗装
外装ケース（側面）	PC・塗装
USBフロントカバー	PC・塗装
USBトップカバー	PC・塗装
USBボトムカバー	PC・塗装
LEDランプ	PC
USIMカードスロット（樹脂部）	LCP
USIMカードスロット（金属部）	リン銅・金メッキ/ニッケルメッキ
USBプラグ（樹脂部）	PC
USBプラグ（金属部）	ステンレススチール/黄銅/半金錫・ニッケルメッキ
ラベル	PET
銘板	PET
水濡れシート	PP+水溶紙

・USB延長ケーブル

使用箇所	材質・表面処理
外装ケース	PE+TPE
USBプラグ（樹脂部）	PBT
USBプラグ（金属部）	ブリキ/黄銅・金メッキ/ニッケルメッキ
USBコネクタ（樹脂部）	PBT
USBコネクタ（金属部）	ブリキ/リン銅・金メッキ/ニッケルメッキ

GPL書面によるオファー

本機はGNU General Public License (Version2) が適用されたフリーソフトウェアを使用しています。詳細は、下記のホームページをご参照ください。

http://consumer.huawei.com/minisite/copyright_notice/または、mobile@huawei.com までお問い合わせください。

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- ・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- ・内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- ・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本機の故障、誤作動または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な内容などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータや設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本機を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から ☎ 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から ☎ 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

データ通信サポート窓口

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら
受付時間 平日 9:00～19:00 土日祝 9:00～17:00
ソフトバンク携帯電話から ※ 5525（無料）
一般電話から ☎ 0088-21-5525（無料）
※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-92-687-0025（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

604HW ユーザーガイド 索引

お	お問い合わせ先一覧.....	90
か	各部の名称とはたらき.....	8
き	機能の設定を行う.....	42
し	システムの設定を行う.....	69
	仕様.....	88
そ	ソフトウェアの更新を行う.....	84
て	データ通信量を表示・設定する.....	76
と	トラブルシューティング.....	86
は	はじめにお読みください.....	4
	パソコンからのWEB UIの見かた.....	25
ほ	保証とアフターサービス.....	90
も	モバイルネットワークを設定する.....	27
M	Macでのドライバのインストール/アンインストール.....	19
	Macへの取り付け/取り外し.....	18
U	USIMカードについて.....	9
W	WEB UIの概要.....	22

Windowsパソコンでのドライバのインストール/アンインストール.....	13
Windowsパソコンへの取り付け/取り外し.....	12
Windows dialupで接続する.....	15

604HW ユーザーガイド

2018年5月 第3版

ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：604HW

製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.